

■東海・北陸ブロック研修会が盛大におこなわれました。

7/19（土）～7/20（日）

2014年 長良川国際会議場 大会議室



1日目の受付の様子です。
長良川国際会議場

◎【開会式】

岐阜県知事、岐阜市長、岐阜県議会会長、岐阜県老人福祉施設協議会会長をご来賓に迎え、ご祝辞をいただきました。



◎講演 【政策動向説明】

厚生労働省社会援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室 主査 二渡 努 氏

介護人材をとりまく現状と見通し、介護人材確保に向けた課題と取り組み、介護人材確保に係る最近の議論等について見通し・人材確保に向けた課題と取り組み等について詳しく説明されました。



◎記念講演 1 上野千鶴子氏 【地域包括ケアシステムにおけるケア労働】

地域包括ケアシステムに向けての提案・課題等の話がありました。この講演は岐阜新聞にも掲載されました。



岐阜新聞
2014年7月21日付
(朝刊) 掲載にて研修の様子を紹介されました。
写真は上野千鶴子氏の講演の様子です。

◎記念講演 2 【地域包括ケアシステムにおける看取り】 小笠原 文雄 氏

地域包括ケアシステムでの看取りの実践の中で、生活を支える仕組みやそれぞれの専門職の役割などについてお話がありました。



◎懇親会 会場 岐阜都ホテル 時間 18:30～20:30

ミナモのクイズ、フォークソング、郡上踊りのお囃子にのって全員で輪になって踊りました。賑やかでした。



懇親会では
“ミナモ”
もきました



◎大会 2 日目 分科会

「在宅ケア」・「施設ケア」・「障がい者ケア」に分かれ、事例発表と意見交換が行われました。各会場ではフロアから様々な質問があり、助言者・事例発表者との意見交換が活発に行われました。



◎全体会 10:20～11:40 (国際会議室)

分科会後の全体会では、コーディネーター浅井タツ子氏の進行のもと、助言者である宮島渡氏、馬淵規嘉氏、藤井俊朗氏から各分科会の報告と総評と全体のまとめが行われました。



フィナーレは、来年は石川県で開催しますと石川県介護福祉士会会長が挨拶。総勢25名ほどの役員が「来年は新幹線が開通予定、北陸の金沢へ是非！」と若者を中心にパワーあふれる案内でした。

最後は最上階のこの会議室の窓を全開にされ、金華山、岐阜城そして清流長良川のすばらしい眺めを見られました。「おー！」と人々の感嘆の声、記念撮影などされました。スタッフの見送りして閉会としました。